



関西外国語大学 イベロアメリカ研究センター主催



2026 年度 公開講座

現代アンダルシアの社会と文化の諸相 —ステレオタイプを超えて—

10月12日（月）17:00～18:30

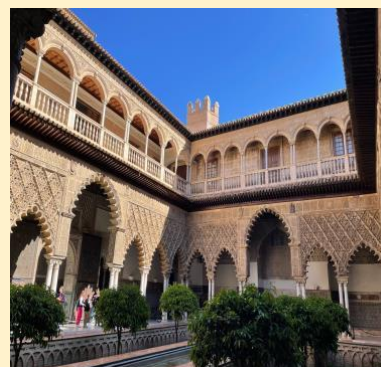
講師： 塩見 千加子 氏（元関西外国語大学准教授）

（Centro de Estudios de Asia Oriental 日本語講師）



東京都生まれ。京都外国語大学イスパニア語学科卒業、
東京外国語大学大学院博士後期課程単位取得退学。
現セビーリャ（アンダルシアの州都）在住。
専門はスペイン現代史、アンダルシア地域研究。
主な業績：（編著）『アンダルシアを知るための53章』、
「アンダルシアの社会経済の変遷」（『現代スペインの諸相』収録）、
「伝統的モラルと新たな市民性」（『概説 近代スペイン文化史』収録）など

【講演要旨】：フラメンコ、闘牛、白い村、アル
ハンプラなど、日本で「スペイン」と聞いて思い
浮かべる文化の多くは、アンダルシアと深く結
びついている。本講演では、こうした華やかな
イメージの背後にある現実を目を向ける。パテ
イオを中心とした住居、食文化、祭り、家族観
など人々の暮らしを紹介するとともに、農業、
観光、移民の問題を取り上げる。歴史・文化・
産業・社会の多様な側面から、変化する現代
アンダルシアの姿と、そこに暮らす人々の生活
を考察する。



17:00～18:30（開場16:30）

参加【無料】 オンライン開催（Google Meet）

← オンライン視聴の場合は QR コードから要申込

関西外国語大学 中宮キャンパス

【5207 教室】からも視聴可能（申込不要）

お問い合わせ： 関西外国語大学 研究支援センター

TEL：072-805-2801（代）